

主管課緊急電

中

極秘

[ ] [ ] [ ]

総番号 [ ]

主管

月 09日 [ ] 中国 発着  
61年 11月 09日 [ ] 本 省

アジア局長

外務大臣殿 中江 大使

総理訪中 (コ総書記との会見-朝鮮半島)

第3754号 極秘 大至急

(限定配布)

往電第3753号に関し

冒頭往電のやりとりの後後蔵に外部にもらさぬとの前提で更に次のようなやりとりが行われた。

総理：先の訪韓の際、韓国首のうから中国との国交、それに至らぬとしても、経済文化等民間の交流を拡大するよう希望していることを中国政府に伝えてほしいといわれた。そのうちひとつはLT事務所のようなもの、通商代表部ならなおよいが、そういうものを中韓間で設置したいということ、もうひとつは88年のソウル・オリンピックに協力してほしいということであつた。

また韓国首のうは南、北、中、米という休戦会談の当事者の4者会談を希望している。これはソ連を排除することが出来るという点でよいということのようだ。御検討を願う。もうひとつ、日中間の定期航空路を南北朝鮮の上空を飛ばせることは出来ないか。これが可能なら、40分も短縮出来、省エネにもなる。

コ：北鮮がやりたくないとしているところに問題がある。

[ ]

11月09日 [ ]

総理：往路は北鮮、復路は韓国の夫々上空を飛ぶということでも平等になるのだが。

コ：問題は北鮮がやろうとしないところにある。北鮮は日本のことをおこらなくともわれわれのことをおこる。

総理：中韓間にLT事務所のようなものが出来れば日朝間に同様のことをすることが出来る。これによつて北鮮を北極海の方に向かせずわれわれの方に向かせることが出来る。検討願いたい。

コ：北側にもらして感触を聞いてみることは出来る。

総理：わかつたら知らせてほしい。

コ：韓国の話を伝えていただき感謝する。韓国の対中改善の願望はよいものだ。われわれは大局に立つて考えている。北に受入れられ、他の社会主義国にも賛成されるものを考えなければならない。

総理：東欧は賛成すると思う。もつともソ連は反対かもしれない。ソ連と北鮮は軍事提携を強めているので、われわれの試みが意味がある。(了)